

鉄道の日イベント「秋の梅小路フェスタ」を開催します。

1. 「祝百寿！『キューロク』と『ハチロク』をお祝いしよう！」

梅小路蒸気機関車館で保存・展示をしている、大正生まれの『9600形9633号機（通称：キューロク）』と『8620形8630号機（通称：ハチロク）』が百寿（数え年で100歳）を迎えます。これを記念して、様々なイベントを開催します。

- (1) 開催期間 平成25年10月5日（土）～10月14日（月・祝）
※ただし、平成25年10月7日（月）は休館日です。
- (2) 開催場所 旧二条駅舎内及び扇形車庫、展示運転線

A. 百寿祝いヘッドマーク取り付け式

「9600形9633号機」の百寿を祝して、鉄道友の会京都支部との記念のヘッドマークを取り付ける式典を開催します。また、「8620形8630号機」にも百寿を記念した特製のヘッドマークを装着し、「9600形9633号機」とともに、扇形車庫内や転車台南側で展示します。

「9600形9633号機」の百寿祝い式について

- (1) 開催日 平成25年10月5日（土）
- (2) 開催時間 10時10分～10時30分（所要時間およそ20分）
- (3) 開催場所 扇形車庫内 9600形9633号機前
- (4) 協力 鉄道友の会 京都支部
- (5) 展示期間 扇形車庫内での展示期間 10月5日（土）・6日（日）
転車台南側での展示期間 10月8日（火）～14日（月・祝）

B. 夜間開館「9600形9633号機・8620形8630号機のライトアップ展示」

閉館時間を延長して、9600形9633号機と8620形8630号機のライトアップ展示を開催します。幻想的で勇壮な姿をご覧ください。

※ヘッドマークを取り付けたまま展示します。

- (1) 開催日 平成25年10月12日（土）・13日（日）
※両日に限り、17時30分以降19時までに入館される場合は入館料が半額になります。割引等の併用はできません。
- (2) 開催時間 17時30分～19時30分（入館受付は19時まで）
- (3) 開催場所 扇形車庫 転車台南側

2. 第31回SL館トーク「^{たなかようじ}田中要次 トークショー in 梅小路」

テレビ・映画・CM・舞台と幅広く活躍されている俳優・田中要次氏（元JR東海社員）をお招きし、保線業務に携わっていた当時のエピソードなど鉄道に関するトークショーを開催します。

- (1) 開催日 平成25年10月13日（日）
- (2) 開催時間 14時～15時
- (3) 開催場所 扇形車庫内 特設会場



<その他、定例イベントも開催します。>

① 体験教室『「9633号機」と「8630号機」の拓本をとろう!』

大正生まれの「9600形9633号機」と「8620形8630号機」が百寿（数え年で100歳）を迎えたことを記念して、実物大のナンバープレート（レプリカ）で拓本をとっていただけます。（各日100名様限定）

- (1) 開催日 平成25年10月5日（土）・6日（日）
- (2) 開催時間 10時30分～15時30分
※ただし、12時～13時までは休止します。
- (3) 開催場所 扇形車庫内 特設会場
- (4) 備考 2種類の内のどちらかをお選びいただけます。

② ミニSL運転会

お子様に大人気のミニSLの運転会を行います。（雨天の場合は中止します。）

- (1) 開催日 平成25年10月13日（日）・14日（月・祝）
- (2) 開催時間 10時～15時まで
- (3) 開催場所 ちびっこ広場南側

<定例イベント参考写真>



▲ 拓本の体験教室



▲ ミニSL運転会

企画展『昭和20年代の鉄道』を開催します。

昭和10年代末期～20年代初頭、日本の鉄道は、戦争の影響によって物資が不足し、駅や線路といった施設・設備の老朽化・荒廃も各地で進み、さらに車両の不足も著しく、運行本数が大幅に削減されるなど、たいへん疲弊していました。しかし、終戦後はそのような厳しい状況下でありながらも、鉄道は外地からの復員者や引き揚げ者、食糧の買い出しを行う人々、復興用の資材物資などの輸送を担い、日本復興の先駆けとして活躍しました。その後、終戦後の混乱が一段落した昭和20年代中期～後期になると、戦時中に廃止された特急列車が復活し、80系電車、DD50形ディーゼル機関車、EH10形電気機関車といった新型車両の開発なども行なわれました。

今回の企画展では、終戦後の荒廃から着実に復興を進めた日本社会において、その一端を担った昭和20年代の鉄道にスポットを当て、当時の様子を紹介します。

- (1) 開催期間 平成25年10月22日(火)～平成26年2月2日(日)
- (2) 開催場所 旧二条駅舎内 企画展示コーナー
- (3) 協力 松原紀夫・交通科学博物館
(敬略・順不同)

<参考写真>



▲ 連合軍専用列車「オクタゴニアン」
テールマーク(複製) 交通科学博物館所蔵



▲ 蒸気機関車の検修作業の様子
1950(昭和25)年